

多古町社協だより

令和 6 年(2024)

第139号

発行 令和 6 年10月1日



令和 6 年度
特選演芸会
芸能発表会



主な内容

- 2 ページ 赤い羽根共同募金
歳末たすけあい運動
- 3 ページ カメラルポふくし
- 4 ページ お知らせ



編集・発行

社会福祉法人 多古町社会福祉協議会

多古町多古777番地1 電話 76-5940

社協ホームページ

<http://www.takoshakyo.jp/>



社協X(旧Twitter)

<https://x.com/takoshakyo>



社協Facebook

<https://www.facebook.com/takoshakyo/>



じぶんのまちをよくするしくみ

赤い羽根共同募金



ご協力をお願いします



運動期間 (10月1日～翌3月末)

地域の福祉 みんなで参加

共同募金は、戦後間もない昭和22(1947)年に、市民が主体の民間運動として始まりました。

当初、戦後復興の一助として、被災した福祉施設を中心に支援が行われ、その後、法律(現在の「社会福祉法」)に基づき、地域福祉の推進のために活用されてきました。

社会の変化のなか、共同募金は、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、さまざまな地域福祉の課題解決に取り組む民間団体を応援する、「じぶんのまちをよくするしくみ。」として、取り組まれています。

今年も千葉県共同募金会多古町支会では、目標額2,180,000円を設定し、「つながりをたやさない社会づくり～あなたはひとりじゃない～」をキャッチコピーに、広く募金運動を行います。

ご家庭、職場、学校、街頭でみなさまのご協力をお願いいたします。



歳末たすけあい募金にご協力を！

運動期間 12月1日～末日

本年も「いきいきフェスタ」で街頭募金を行います。ご協力をお願いいたします。(昨年度の様子)

本年も12月1日より区長さんや民生委員さんの協力をいただき運動を展開します。

この運動は、歳末の時期にわたり、援助を必要とする多くの方々が明るいお正月を迎えられるよう支援活動を推進するものです。ご協力をお願いいたします。

詳しくはコチラ



中央共同募金会



はねっと

5年度決算(赤い羽根共同募金)

【収入】			単位：円
科 目	決算額	説 明	
共同募金配分金収入	1,548,000	赤い羽根共同募金配分金	

【支出】			単位：円
科 目	決算額	説 明	
老人福祉活動	779,346	高齢者いきがい対策費	
障害児・者福祉活動	210,000	寝たきり身体障害者(児)、他団体助成等	
児童青少年福祉活動	300,000	学校等団体助成	
社会福祉大会運営費	200,574	社会福祉大会事務費等	
共同募金活動費	58,080	共同募金活動費	

5年度決算(歳末たすけあい)

【収入】			単位：円
科 目	決算額	説 明	
共同募金配分金事業	1,328,821	歳末たすけあい募金配分金	

【支出】			単位：円
科 目	決算額	説 明	
保護世帯見舞金	174,000	準保護世帯(19世帯)	
町内施設見舞金	150,000	社会福祉施設(9施設)	
見舞品	112,805	障害者(児)	
地域福祉活動費	120,000	ふれあい交流クラブ	
来年度事業配分金	772,016	令和6年度へ繰越	

なのはなシニア千葉 特選演芸会・多古町老連芸能発表会

7月5日(金)、多古町コミュニティプラザ文化ホールにて、多古町老人クラブ連合会主催の第58回特選演芸会・芸能発表会が開かれました。

多古町老人クラブ連合会の加藤悦夫会長が開会のあいさつを行い、楽しい一日が幕を上げました。

特選演芸会では、丸一仙若・鈴仙の江戸太神楽、玉川大福の浪曲、山本泉の民謡、一木ひろしによるものまねが披露され、会場を盛り上げました。

午後の芸能発表会では、老人クラブ会員が素晴らしい歌声を披露、なんと飛び入り参加を含め14名がその歌声で会場を魅了しました。



香取地区囲碁将棋大会

8月2日(金)、多古町役場付属棟にて、令和6年度香取地区高齢者クラブ連合会囲碁・将棋大会が開催されました。

多古町からは、以下の5名が参加しました。

囲碁の部：萩原利晴さん（喜多福寿会）

将棋の部：加藤悦夫さん（喜多福寿会）

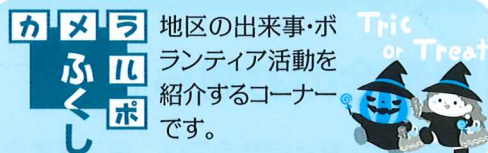
山倉壽男さん（鶴友会）

堀部治夫さん（五辻三善会）

大木正之さん（島有楽クラブ）



残念ながら入賞は逃しましたが、皆さん熱い対局を繰り広げていました。



久賀地区社協視察研修

7月17日(水)、久賀地区社会福祉協議会の視察研修を行いました。茨城県つくば市にある「サイバーダインスタジオ」を視察、足腰が弱った方などのサポートをするロボット「HAL」を装着、体験し見聞を広めました。



中地区社会福祉協議会 健康講演会

中地区社会福祉協議会（並木高明会長）では、毎年「健康」をテーマに講演会を開催しています。



本年度は、7月25日(木)に多古町地域包括支援センターの大嶋宏美氏（保健師）と加瀬雄介氏（社会福祉士）を講師に招き、中村小学校を会場に「フレイル予防で、健康にいきいきと過ごしましょう」について講演を頂きました。

フレイル予防で、いつまでも健康で豊かな人生にするには、何を実践すればよいか。また、高齢者の暮らしを支える総合窓口「地域包括支援センター」の役割についてお話しいただきました。



敬老会のお知らせ

お知らせ



各地区社会福祉協議会では、毎年敬老会行事を行っています。

町内在住の70歳以上の方を対象に招待しています。

○久賀地区 10月8日(火) 9時30分 久賀小学校体育館

○多古・常磐・中地区 10月13日(日) 9時30分 コミュニティプラザ文化ホール



訪問介護ヘルパー募集

○時 給：1,400円～1,700円

(処遇改善など加算含む)

○時 間：8:30～17:15

上記期間のうち1h～、週1OK!

○年 齢：60歳まで

○資 格：初任者研修（ヘルパー2級）以上、
介護福祉士



多古町心配ごと相談所

心配ごと相談員が日常生活のあらゆる悩みごとに対し、秘密を厳守してご相談に応じます。

お気軽にご相談ください。

時 間：毎週水曜日 13:30～15:30

ところ：多古町社会福祉協議会



善意のご寄付ありがとうございます

(令和6年7月～令和6年8月)

『福祉活動に役立ててください』と、次の方々から寄付金などをいただきました。ありがとうございます。

(敬称略・単位：円)

・宇井英子 10,000円

・匿名 10,000円

生活福祉資金

低所得世帯、障害者または高齢者世帯に対し、資金の貸付を行っています。

民生委員及び社会福祉協議会が行う必要な相談支援により、その世帯の経済的自立や安定した生活を図ることを目的とした貸付制度です。(利用に関しては一定の要件があります。)

◎資金の種類

- ・総合支援資金
- ・福祉資金
- ・教育支援資金



※各資金にはそれぞれ貸付の条件や基準があります。
※他制度優先となります。他に資金を利用する方法がある場合は、原則として貸付対象になりません。

日常生活自立支援事業

在宅の日常生活の中で、障がいのある方(知的障害、精神障害、身体障害)、十分な判断ができない、体の自由がきかない方を対象に、安心して生活できるよう日常的な金銭管理についての支援を行う有料のサービスです。

- ①福祉サービス利用援助(福祉サービスの情報提供、福祉サービスを円滑に利用するための援助。)
- ②財産管理サービス(毎日の暮らしに必要なお金の出し入れや、公共料金等の支払いの援助。)
- ③財産保全サービス(預金通帳や印鑑などの大切な書類を預かります。財産保全サービスのみの利用は行いません。)



ご相談・お問い合わせは 多古町社会福祉協議会 TEL 76-5940まで